



2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年1月29日

上場会社名 株式会社シーユーシー 上場取引所 東
 コード番号 9158 URL http://www.cuc-jpn.com
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 濱口 慶太
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 桶谷 主税 TEL 03 (5005) 0808
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	34,562	47.9	4,576	74.6	4,536	86.5	2,722	82.8	2,770	84.7	2,404	92.3
2024年3月期第3四半期	23,368	△14.9	2,620	△17.2	2,431	△22.4	1,489	△30.2	1,500	△30.0	1,251	△21.3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	94.50	94.50
2024年3月期第3四半期	55.45	55.45

(注) 当社は、2023年4月13日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	86,785	30,549	29,898	34.5
2024年3月期	62,836	28,005	27,316	43.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2025年3月期	-	0.00	-	-	-
2025年3月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,800	41.7	5,000	33.8	4,900	18.4	2,850	9.3	2,900	11.7	98.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) 株式会社ノアコンツェル

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	29,990,400株	2024年3月期	29,990,400株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	675,091株	2024年3月期	675,048株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	29,315,328株	2024年3月期3Q	27,049,775株

(注) 当社は、2023年4月13日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しの等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	6
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12
(セグメント情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループのミッション（使命）は「医療という希望を創る。」です。このミッションに基づき、当社グループは、患者に向けては「患者視点の医療をひとりでも多くの方へ提供できる環境を創る。」、医療機関に向けては「地域に求められ、働きがいのある職場環境を創る。」、そして社会に向けては「医療課題の解決によって健全で持続可能な社会を創る。」ことを目指して様々なサービスを展開しています。

なお、当第3四半期連結会計期間において、株式会社ノアコンツェルの発行済株式の全てを取得し、連結子会社化したことに伴い、新たに「メディカルケアレジデンス」をセグメント追加しています。

医療機関セグメントでは、国内においては病院、訪問診療クリニック、透析クリニック、外来クリニック等を運営する医療機関に対して経営支援サービス（経営戦略策定・経営管理支援、マーケティング支援、IT・経理・総務等支援、人事・採用機能支援等）に加えて、M&A・PMI支援、新規クリニック開設支援、病床転換支援等のプロジェクト受注）を提供しています。海外においては、東南アジアでは医療機関に対する経営支援等、米国では足病及び下肢静脈疾患クリニックの運営等を行っています。

ホスピスセグメントでは、ホスピス型住宅の入居者に提供するサービスの質を最重要視した上で、既存のホスピス型住宅の入居者増加に加え、看取り機能が脆弱な地域を中心にホスピス型住宅の新規展開を加速し、より多くの医療依存度の高い（がん末期、神経難病等を患う）入居者向けに訪問看護及び訪問介護を提供しています。

居宅訪問看護セグメントでは、利用者に提供するサービスの質を最重要視した上で、既存の訪問看護ステーションの利用者拡大に加え、新規エリアへの訪問看護ステーションの新規開設を行い、居宅の利用者向けに訪問看護を提供しています。

メディカルケアレジデンスセグメントでは、住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅及びリハビリ強化型デイサービスの運営や施設入居者への定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを展開しています。今後は、既存施設の稼働率改善、介護需要が高い地域への新規開設を行いながら、より医療・介護依存度の高い入居者（要介護度3-4程度の方）の受け入れができるよう体制整備を開始しています。

当第3四半期連結累計期間の業績は、以下の表のとおりです。なお、当第3四半期連結累計期間より、従来医療機関セグメントに含まれていたホスピスセグメントに対する不動産の賃貸及び保守管理サービスについて、ホスピス型住宅の新規展開を加速している状況を踏まえ、ホスピスセグメントに移管しています。前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。

なお、EBITDAの計算式は次のとおりです。

$$\text{EBITDA} = \text{営業利益} + \text{減価償却費及び償却費} \pm \text{その他の収益・費用}$$

(当第3四半期連結累計期間の業績)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	比較増減	
			絶対増減	増減率
売上収益	23,368	34,562	+11,194	+47.9%
営業利益	2,620	4,576	+1,955	+74.6%
税引前四半期利益	2,431	4,536	+2,104	+86.5%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,500	2,770	+1,270	+84.7%
EBITDA	3,834	6,603	+2,769	+72.2%

(セグメントの業績)

(単位：百万円)

		前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間	比較増減	
		(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		
医療機関	セグメント売上 収益	7,707	13,425	+5,718	+74.2%
	セグメント利益	2,807	2,992	+185	+6.6%
	EBITDA	3,203	3,812	+610	+19.0%
ホスピス	セグメント売上 収益	7,453	10,215	+2,762	+37.1%
	セグメント利益	177	1,054	+877	+494.9%
	EBITDA	647	1,759	+1,112	+171.8%
居宅訪問看護	セグメント売上 収益	8,254	9,254	+1,000	+12.1%
	セグメント利益	497	993	+496	+99.8%
	EBITDA	845	1,345	+500	+59.1%
メディカルケ アレジデンス	セグメント売上 収益	—	1,798	+1,798	—
	セグメント利益	—	116	+116	—
	EBITDA	—	312	+312	—
その他	セグメント売上 収益	148	102	△46	△31.3%
	セグメント利益	13	56	+43	+332.3%
	EBITDA	13	10	△3	△21.7%
調整額	セグメント売上 収益	△193	△231	△37	—
	セグメント利益	△874	△635	+239	—
合計	セグメント売上 収益	23,368	34,562	+11,194	+47.9%
	セグメント利益	2,620	4,576	+1,955	+74.6%
	EBITDA	3,834	6,603	+2,769	+72.2%

① 医療機関セグメント

支援先医療機関の増加及びM&A支援報酬の増加等により国内の売上収益が増加したことに加え、2024年1月における米国足病事業の買収により海外の売上収益が増加したため、当第3四半期連結累計期間における当セグメント全体の売上収益は13,425百万円（前年同期比74.2%増）となりました。

セグメント利益及びEBITDAについては、前第3四半期連結累計期間に計上した米国足病事業の取得関連費用の剥落等により、セグメント利益は2,992百万円（前年同期比6.6%増）、EBITDAは3,812百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

② ホスピスセグメント

既存施設の稼働率が上昇したこと等により、当第3四半期連結累計期間における売上収益は10,215百万円（前年同期比37.1%増）となりました。

セグメント利益及びEBITDAについては、利益率の高い50床規模施設の稼働率が上昇したことに伴い、セグメント利益は1,054百万円（前年同期比494.9%増）、EBITDAは1,759百万円（前年同期比171.8%増）となりました。

③ 居宅訪問看護セグメント

利用者数と利用者当たりケア時間がともに増加したことに伴い、当第3四半期連結累計期間ののべ総ケア時間（注）は921千時間（前年同期比16.0%増）となり、当セグメントの売上収益は9,254百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

セグメント利益及びEBITDAについては、看護師及びセラピストの稼働率向上により居宅訪問看護サービスに係る利益が増加し、セグメント利益は993百万円（前年同期比99.8%増）、EBITDAは1,345百万円（前年同期比59.1%増）となりました。

（注）当セグメントの看護師及びセラピストが利用者に居宅訪問看護サービスを提供した時間の合計。セラピストは理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の総称。

④ メディカルケアレジデンスセグメント

当第3四半期連結会計期間において、札幌市において住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅を運営する株式会社ノアコンツェルの発行済株式の全てを取得し、連結子会社化したことにより、売上収益は1,798百万円、セグメント利益は116百万円、EBITDAは312百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上収益は34,562百万円（前年同期比47.9%増）、営業利益は4,576百万円（前年同期比74.6%増）、EBITDAは6,603百万円（前年同期比72.2%増）となりました。

また、2024年5月15日に、当社が完全子会社であるCUC America Inc.へ追加出資を行い、当該出資金によりCUC America Inc.が当社に借入金の全額を返済したことによる為替差益が362百万円発生しました。その結果、税引前四半期利益は4,536百万円（前年同期比86.5%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は2,770百万円（前年同期比84.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び資本の状況)

資産合計は、前連結会計年度末比23,949百万円増の86,785百万円となりました。流動資産については、前連結会計年度末比5,512百万円増の23,163百万円となりました。これは主に2024年1月に拠出した米国足病事業の買収資金の復元を目的として長期借入金の借り入れを行ったことや株式会社ノアコンツェルの不動産の流動化を行ったこと等により、現金及び現金同等物が3,318百万円増加したことによるものです。非流動資産については、前連結会計年度末比18,437百万円増の63,622百万円となりました。これは主にホスピス型住宅の増加に伴い有形固定資産が4,805百万円増加し、株式会社ノアコンツェルを連結子会社化したこと及び株式会社ノアコンツェルの不動産の流動化等により使用権資産が12,449百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末比21,405百万円増の56,237百万円となりました。これは主に使用権資産の増加に伴いリース負債が12,491百万円増加したこと及び、2024年1月に拠出した米国足病事業の買収資金の復元を目的として長期借入金の借り入れを行ったこと等により借入金が5,730百万円増加したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比2,544百万円増の30,549百万円となりました。これは主に親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により利益剰余金が2,770百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年4月24日に「2024年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」で公表しました、2025年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

① 2025年3月期通期連結業績予想の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

(百万円未満四捨五入)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想（A）	百万円 42,900	百万円 4,000	百万円 3,600	百万円 2,300	百万円 2,200	円 銭 75.05
今回修正予想（B）	46,800	5,000	4,900	2,850	2,900	98.92
増減額（B－A）	+3,900	+1,000	+1,300	+550	+700	-
増減率（％）	+9.1	+25.0	+36.1	+23.9	+31.8	-
（参考）前期連結実績 （2024年3月期）	33,025	3,737	4,138	2,608	2,595	93.99

② 業績予想修正の理由

2024年10月に連結子会社化した株式会社ノアコンツェルの業績寄与及び居宅訪問看護セグメントにおける利用者数と利用者当たりケア時間の増加等により、売上収益は計画比9.1%増の46,800百万円となる見込みです。

営業利益は、居宅訪問看護セグメントにおける売上の上振れ等により、計画比25.0%増の5,000百万円となる見込みです。

税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益については、上記営業利益の増加要因に加え、当社の完全子会社であるCUC America Inc.（“CUC America”）へのグループ内貸付に係る為替差益の影響等により、税引前利益は計画比36.1%増の4,900百万円、当期利益は計画比23.9%増の2,850百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益は計画比31.8%増の2,900百万円となる見込みです。なお、2024年5月に、当社がCUC Americaに追加出資を行い、当該出資金によりCUC Americaが当社に借入金の全額を返済し、当該貸付を解消しています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	8,256	11,574
営業債権及びその他の債権	8,758	10,877
棚卸資産	72	107
その他の金融資産	78	120
その他の流動資産	488	485
流動資産合計	17,651	23,163
非流動資産		
有形固定資産	12,028	16,833
使用権資産	7,669	20,119
のれん	13,642	14,230
無形資産	4,420	4,509
投資不動産	4,356	4,376
繰延税金資産	380	437
その他の金融資産	2,644	3,059
その他の非流動資産	44	58
非流動資産合計	45,185	63,622
資産合計	62,836	86,785

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	2,479	3,395
借入金	2,000	2,811
リース負債	1,159	2,686
預り金	508	632
未払法人所得税	960	1,739
契約負債	4	7
その他の流動負債	1,281	2,278
流動負債合計	8,391	13,547
非流動負債		
借入金	16,434	21,353
リース負債	7,126	18,090
退職給付に係る負債	233	267
繰延税金負債	1,453	1,395
その他の金融負債	677	981
その他の非流動負債	518	604
非流動負債合計	26,440	42,690
負債合計	34,831	56,237
資本		
資本金	7,669	7,669
資本剰余金	7,761	7,820
利益剰余金	10,307	13,078
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	1,578	1,331
親会社の所有者に帰属する持分合計	27,316	29,898
非支配持分	689	651
資本合計	28,005	30,549
負債及び資本合計	62,836	86,785

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	23,368	34,562
売上原価	12,100	17,335
売上総利益	11,267	17,227
販売費及び一般管理費	8,663	12,823
その他の収益	47	264
その他の費用	31	92
営業利益	2,620	4,576
金融収益	24	339
金融費用	213	379
税引前四半期利益	2,431	4,536
法人所得税費用	943	1,814
四半期利益	1,489	2,722
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,500	2,770
非支配持分	△11	△48
四半期利益	1,489	2,722
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	55.45	94.50
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	55.45	94.50

(要約四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期利益	1,489	2,722
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△308	△448
純損益に振り替えられることのない項目合計	△308	△448
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	70	131
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	70	131
税引後その他の包括利益	△238	△318
四半期包括利益	1,251	2,404
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,224	2,477
非支配持分	27	△72
四半期包括利益	1,251	2,404

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	新株予約権
	2023年4月1日残高	1,063	1,258	7,715	—	479
四半期利益	—	—	1,500	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	32	—
四半期包括利益合計	—	—	1,500	—	32	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
新株の発行	6,606	6,503	—	—	—	—
新株予約権の発行	—	—	—	—	—	4
株式に基づく報酬取引	—	—	—	—	—	25
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	6,606	6,503	—	△0	—	29
2023年12月31日残高	7,669	7,761	9,215	△0	511	63

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計	合計		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計				
2023年4月1日残高	1,155	1,669	11,704	216	11,920	
四半期利益	—	—	1,500	△11	1,489	
その他の包括利益	△308	△276	△276	38	△238	
四半期包括利益合計	△308	△276	1,224	27	1,251	
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0	
新株の発行	—	—	13,109	—	13,109	
新株予約権の発行	—	4	4	—	4	
株式に基づく報酬取引	—	25	25	—	25	
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	
所有者との取引額合計	—	29	13,138	—	13,138	
2023年12月31日残高	847	1,421	26,066	242	26,309	

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	新株予約権
2024年4月1日残高	7,669	7,761	10,307	△0	589	80
四半期利益	—	—	2,770	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	155	—
四半期包括利益合計	—	—	2,770	—	155	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
新株の発行	—	—	—	—	—	—
新株予約権の発行	—	—	—	—	—	7
株式に基づく報酬取引	—	59	—	—	—	40
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	59	—	△0	—	47
2024年12月31日残高	7,669	7,820	13,078	△0	744	127

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計			
2024年4月1日残高	909	1,578	27,316	689	28,005
四半期利益	—	—	2,770	△48	2,722
その他の包括利益	△448	△294	△294	△24	△318
四半期包括利益合計	△448	△294	2,477	△72	2,404
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
新株の発行	—	—	—	—	—
新株予約権の発行	—	7	7	—	7
株式に基づく報酬取引	—	40	99	—	99
非支配持分との取引	—	—	—	34	34
所有者との取引額合計	—	47	106	34	140
2024年12月31日残高	460	1,331	29,898	651	30,549

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費（無形資産に係る償却費を含む。）は次のとおりです。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費及び償却費	1,230	2,199

（セグメント情報）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、「医療機関」、「ホスピス」、「居宅訪問看護」及び「メディカルケアレジデンス」の4つを報告セグメントとしています。

「医療機関」は、国内においては経営戦略支援、経営管理支援、人事労務支援等を主な支援メニューとした医療機関に対する各種運営サポートを提供し、海外においては、東南アジアでは医療機関に対する経営支援等、米国では足病及び下肢静脈疾患クリニックの運営等を行っています。「ホスピス」は、ホスピス型住宅の入居者に訪問看護及び訪問介護サービスを提供、「居宅訪問看護」は、居宅の利用者に訪問看護サービスを提供しています。「メディカルケアレジデンス」は運営施設入居者に定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの提供及びデイサービスの運営を行っています。

(2) 報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下のとおりです。

なお、報告セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいています。

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四 半期連 結財務 諸表
	医療機 関	ホスピス	居宅訪 問看護	メディ カルケ アレジ デンス	計				
売上収益									
外部収益	7,514	7,453	8,254	—	23,220	148	23,368	—	23,368
セグメント間収益	193	0	—	—	193	—	193	△193	—
合計	7,707	7,453	8,254	—	23,413	148	23,560	△193	23,368
セグメント利益(注) 3	2,807	177	497	—	3,482	13	3,495	△874	2,620
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	24
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	213
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	2,431
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	1,489
その他の項目									
減価償却費及び償却費	380	487	356	—	1,222	7	1,230	—	1,230

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局サービス、眼科材料及び眼鏡用品の販売サービス等を含んでいます。

2. 調整額は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△874百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

3. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四 半期連 結財務 諸表
	医療機 関	ホスピス	居宅訪 問看護	メディ カルケ アレジ デンス	計				
売上収益									
外部収益	13,194	10,215	9,254	1,798	34,460	102	34,562	—	34,562
セグメント間収益	231	—	—	—	231	—	231	△231	—
合計	13,425	10,215	9,254	1,798	34,691	102	34,792	△231	34,562
セグメント利益(注) 3	2,992	1,054	993	116	5,155	56	5,211	△635	4,576
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	339
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	379
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	4,536
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	2,722
その他の項目									
減価償却費及び償却費	744	721	365	363	2,194	6	2,199	—	2,199

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局サービス、眼科材料及び眼鏡用品の販売サービス等を含んでいます。

2. 調整額は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△635百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

3. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

(3) 報告セグメントの変更に関する情報

当社グループは、従来医療機関セグメントに含まれていたホスピスセグメントに対する不動産の賃貸及び保守管理サービスについて、ホスピス型住宅の新規展開を加速している状況を踏まえ、ホスピスセグメントに移管しています。

また、前連結会計年度に、米国において足病及び下肢静脈疾患クリニックの運営を行うCUC Podiatry Holdingsの持分の79.35%を取得し、連結子会社としたことに伴い、当社グループ全体の事業内容を適切に表示するため、前連結会計年度末より報告セグメントの名称を従来の「医療機関支援」から、「医療機関」へ変更しています。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

また、当第3四半期連結会計期間において、株式会社ノアコンツェルの発行済株式の全てを取得し、連結子会社としたことに伴い、新たに「メディカルケアレジデンス」をセグメント追加しています。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。